各種予備自制度の説明や訓練日程及び自衛官募集についての最新情報などを青森地方協力本部ＨＰでご覧いただけます。

青森地方協力本部

予備自通信

●発行：自衛隊青森地方協力本部援護課
●住所：青森市長島１－３－５
青森第二合同庁舎２Ｆ
●電話：０１７－７７６－１５９４
●メール：hql-aomori@pco.mod.go.jp

予備自衛官等の手当、さらに引上げ！

令和７年９月に予備自衛官等の手当が大幅に改善されましたが、令和７年１２月に「防衛省の職員の給与等に関する法律施行令の一部を改正する政令」が施行され、令和８年４月からさらに手当が引き上げられました。



【各種手当の更なる引き上げ】

・予備自衛官（１任期３年）
約２７万円⇒　約７２万円

・即応予備自衛官（１任期３年）（階級別）
約163～197万円⇒　約２５６～３３７万円

区　分		改定前	令和７年９月改定	令和８年４月改定（現行）
予備自衛官	予備自衛官手当	4,000円/月	12,300円/月	13,100円/月
	訓練招集手当	8,100円/日	11,000円/月	11,600円/日
	勤続報奨金	－	70,000円/３年	70,000円/3年
即応予備自衛官	即応予備自衛官手当	16,000円/月	18,500円/月	19,700円/月
	訓練招集手当（階級別）	10,400～14,200円/日	17,100～26,300円/日	18,200～27,200円/日
	勤続報奨金	120,000円/3年	215,000円/3年	215,000円/3年

※手当・給付金は課税対象になります。

令和８年度（前期）新たな予備自衛官招集訓練が開始

令和８年度から新たな予備自衛官の運用の一環として、平素の訓練を各人の職務指定先部隊において実施する試行が開始されました。

青森県内の予備自衛官招集訓練は、10月1日現在で、予備自衛官5日間招集訓練が5回、1日間招集訓練が2回、佐官招集訓練が1回実施されました。今年度の訓練も、予備自衛官の皆様のご協力により順調に進んでおります。

また、雇用企業及びご家族の皆様におかれましても日頃の訓練参加へのご配慮をいただき誠にありがとうございます。今年度も後半戦に入りましたが、引き続き訓練出頭へのご協力をいただきますようお願いいたします。

【（前期）予備自訓練実施状況】









訓練お疲れ様でした。後期も引き続きよろしくお願いします。

後期訓練日程

早いもので今年度も残り半年になりました。これから出頭される方で、急遽都合が悪くなった場合は、お早めにご連絡ください。日程変更や分割出頭も可能ですので、まずは青森地方協力本部予備自室までご相談ください。また、今後の訓練日程の詳細についても青森地方協力本部予備自室までお問い合わせください。

引き続き訓練出頭へのご協力をよろしくお願いいたします。

感謝状贈呈

このたび、青森地方協力本部は長きにわたる予備自衛官制度へのご貢献に対し、令和８年度自衛隊青森地方協力本部長感謝状を青森県内の予備自衛官等雇用企業である「株式会社アピール」、「ハイコンポーネンツ青森株式会社」、「社会福祉法人　諏訪ノ森会」、「プライフーズ株式会社」の計4社へ贈呈し、これまでの功績への感謝をお伝えしました。



【社会福祉法人　諏訪ノ森会】



【ハイコンポーネンツ青森株式会社】

イベント通知

○自衛隊サテライトブース
11月14日・15日　10時～19時
場所：ガーラタウン1F

○第９師団市中パレード
11月21日　11時～11時30分
場所：新町通り



R８予備自衛官中央訓練

令和８年６月４日から８日までの間、朝霞・練馬駐屯地、防衛省市谷庁舎及び東富士演習場において予備自衛官中央訓練が実施され、青森地方協力本部所属の高野優也　予備陸士長が参加しました。

本訓練は、全国から成績優秀な予備自衛官が招集され、訓練を実施する特別な訓練で知識及び技能を向上させることを目的としております。陸上幕僚長訓示、富士総合火力演習研修及び駐屯地警備を想定した総合訓練などが行われました。

参加所見

【高野優也　予備陸士長】
予備自衛官補（一般）として採用され50日間の教育訓練を修了し予備自衛官に任官

令和８年６月４日から同年６月８日までの間、予備自衛官中央訓練への参加を命ぜられました。

本訓練を通じて、予備自衛官としての知識及び技能の向上を図るとともに、多くの貴重な経験を得ることができました。

特に印象に残ったのは、ドローンの飛来や不審人物への対処を含めた駐屯地警備訓練です。近年の安全保障環境の変化を反映した実践的な内容であり、状況判断や隊員相互の連携の重要性について改めて認識することができました。

また、一〇式小銃をはじめとする新しい装備品に触れ、その性能や運用方法について学ぶ機会を得ることができました。さらに、ＣＨ－４７への搭乗を経験し、航空機による部隊輸送の重要性について理解を深めることができました。

訓練期間中には、富士総合火力演習を見学し、島嶼防衛や無人航空機への対処を含む最新の訓練展示を目の当たりにしました。

また、陸上幕僚長による訓示を拝聴し、予備自衛官に対する期待と責任の大きさを改めて認識することができました。

今回の訓練で得た経験と学びを今後の訓練及び本職の業務に生かし、予備自衛官として期待される役割を果たせるよう努めてまいります。


【中央訓練参加】


【普段の勤務姿（青森市役所）（高野陸士長：奥側）】

予備自衛官補辞令書交付式

令和８年７月26日、青森第二合同庁舎において予備自衛官補辞令書交付式を実施しました。

交付式では、千年予備自補以下５名に、本部長から辞令書が手渡された後、千年予備自補の宣誓に合わせて４名全員で力強い宣誓を実施しました。

本部長からは「皆様におかれましては、今後予備自衛官補として教育訓練に励んで頂くことになります。仕事や学業と両立させながら、初めてとなる訓練や自衛隊施設内での生活などに戸惑いや不安を抱くことがあると思いますが、我々も全力でサポートしますので、気負うことなく取り組んでください。（一部抜粋）」との式辞を行い、初回訓練出頭への不安感軽減及び訓練参加意欲の向上を図りました。

青森地本は、採用後の訓練出頭へのサポートを一人一人丁寧に実施し、継続的な訓練参加を一緒に目指していきます。

予備自補について詳しくはこちら⇩



雇用主研修

令和８年９月15日に八戸駐屯地において、予備自衛官等の雇用企業主の皆様に即応予備自衛官制度に対する更なるご理解とご協力を得るため、即応予備自衛官招集訓練の研修を実施しました。

第38普通科連隊第４中隊の協力により、装備品の着用体験や射撃訓練の見学を行いました。

また、第４地対艦ミサイル連隊司令業務室の支援により、防衛館の見学を行いました。



参加企業の声

一般財団法人日本自動車査定協会
青森県支所　様

即応予備自衛官招集訓練に伺い、自衛官の方々が万一の事態に備えて日々訓練されている現場を垣間見ることができました。そして、その「万一」が、私の想像していた以上に、外敵による侵略を想定していたことに驚きました。攻め込まれた際の実践的な訓練を目撃し、これが非日常であり、毎日平穏な生活を当たり前に送れていることに心底安堵しました。

装備品や写真展示、防衛館での説明では、さらに自衛官の任務について理解を深めることができました。迷彩服のデザイン１つ取ってみてもすべてに意味があり、機能性や使用する場面、部隊によって様々違うことを知りました。また、多岐にわたる職種、八戸駐屯地の歴史や現在の活動を知ることで、漠然としていた自衛隊像が変わり始めました。

今回の見学で普段ともに仕事をする上司と同僚が、即応予備自衛官としてどのようなことをしているのかを知り、感銘を受けました。

価値観が変わる貴重な機会を与えていただき、心より感謝いたします。

予備自衛官等募集中！

青森地方協力本部では**予備自衛官、即応予備自衛官、予備自衛官補**を鋭意募集中です。

皆様の身の回りに当制度に少しでもご興味のある方がいらっしゃいましたら是非青森地本までご連絡ください。

自衛官経験者は
⇩
予備自衛官
即応予備自衛官
へ志願できます

自衛官未経験者は
⇩
予備自衛官補
へ志願できます

【問い合わせ先】
青森地方協力本部援護課
予備自衛官室
ＴＥＬ:017-776-1594
E-mail:hq1-aomori@pco.mod.go.jp